要請番号（JL04824A01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	A204 防災・災害対策		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

インフラ・運輸省

2）配属機関名（日本語）

地上運輸局 維持・管理課

3）任地（ ティンプー県ティンプー市 ） JICA事務所の所在地（ ティンプー市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

地上運輸局は国内の道路・橋梁の建設・維持管理を担う部局であり、国内の道路網整備を実施している。同局には、交通計画・開発課、設計・地質調査課、建設課、橋梁課、維持・管理課の5つの課があり、国内には9つの地方事務所がある。地上運輸局全体の職員は400名で、2023/2024年間予算は約55億8千万円。2019年から、JICAの技術協力プロジェクト「道路斜面対策工能力強化」が実施されており(2024年7月終了予定)、その他、世界銀行やアジア開発銀行からの支援も入っている。2024年2月現在、設計・地質調査課で、隊員1名が活動中。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ブータンは国土の大部分が山岳地帯で、道路交通が最も重要な交通・輸送手段となっている。しかし、国内道路の大部分が急斜面を通過しているため、雨季には斜面崩壊が頻発し、物流や人々の往来に支障をきたしている。また、世界的な気候変動の影響で、氷河湖決壊による洪水や、鉄砲水、サイクロン等の気象災害も増加している。配属先は、2016年に道路管理システムを導入し、国内道路網の管理を行っているが、災害情報のリアルタイムでの反映やレポーティングシステムなど、改良すべき点は多い。また、災害発生後の対応マニュアルも十分整備されていないことから、配属先の災害対応能力強化に貢献できる人材が求められ、隊員の要請となった。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフと協力し、以下の活動を行う。
1.ブータンの地形に合った道路防災・災害対策マニュアルを整備する。
2.既存の道路管理システム(Road Asset Management System(RAMS))に災害情報を反映させるなど、システムの利便性を高める。
3.配属先のエンジニアを対象に、道路に関する防災・災害対策研修を実施する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ドローン4台、ROMDAS、執務机、プリンター

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
配属先上長(チーフエンジニア):男性、40代
同僚エンジニア2名 (学士/修士(土木工学)、20-30代、経験年数3-5年)
【活動対象者】

維持・管理課の同僚エンジニア6名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：同僚への指導のため

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：実践力が求められるため

[参考情報]：

・GISの実務経験は必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（-5～30℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

・現地語(ゾンカ語)については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.